

昭和 55 年 8 月 御園座  
主な配役

昼の部

「冷し飴」

客友川(千葉蝶志朗) 妻里代(田代博子) 植木商田村(白羽大介) バイクの男梅田(藤田幸次郎) 同中津(羽根田竜美) 同女ハルミ(青葉寿々代) 同ミッチ(林千恵) 公園管理員市田(岩田正) 冷し飴商福田文造(八木五文楽) 市会議員倉本欣三(小島慶四郎) 秘書山川(曾我廼家五九郎) 公園課長三沢(金乃成樹) 市職員佐藤(東光男) アパートの女卷子(佐久良国子) 文造の娘富子(大津十詩子) 広告社又村(喜多康樹) 服飾デザイナー荒木豊子(岸本康子) お手伝い梅子(秋葉陽子) 同竹子(鈴知音) 倉本の妹芳子(滝由女路) 倉本の妻笑子(勝浦千浪) 大井俊夫(曾我廼家文童) 女子高校生(井上英以子・若葉美保子) 通行の人(金山万美子・太景井淑衣・藤川八十吉・名古屋五十三・筑紫信幸)

「影にいる男」

聞いたか坊主A(青葉寿々代) 同B(秋葉陽子) 同C(井上恵美子) 頭取石橋(八木五文楽) 文芸部白川(藤田幸次郎) 女優卯月(田代博子) 同五月(金山万美子) 中村雁之助(渋谷天笑) 番頭森川(服部哲治) 女優淡路(御陵多栄子) 同高尾(御園恵美子) 洋食屋の出前持(鈴知音) 番頭高松(長谷川稔) 男衆木下(沢田光生) 狂言方浅田(藤山寛美) 役者雁平(鶴見寛太郎) 四天王(千葉蝶志朗・山崎怪童・羽根田竜美) 花四天(藤川八十吉・名古屋五十三) 部屋着の女優(林千恵・太景井淑衣) 送って行く役者(里見たかし) 後見小西(藤咲賛多郎) 嵐大五郎(伊吹聡吾朗) 大五郎の妻みね子(酒井光子) 同付き人玉三(筑紫信幸) 市川団次郎(東光男) 高松の妻とく江(双葉弘子) 千代子の妹まり子(若葉美保子) 高松の妹千代子(四条栄美) 嵐三之丞(中川雅夫) マネージャー斉藤(金乃成樹) おでん屋松田(曾我廼家五九郎) モータープール従業員(佐久良国子)

「幽霊東下り」

旅商人佐助(沢田光生) その女房おきよ(林千恵) 泊まり客お末(田代博子) 同おしも(秋葉陽子) 同おその(金山万美子) 旅の易者正易(岩田正) 泊り客甲吉(山崎怪童) 同乙松(藤川八十吉) 同丙太(羽根田竜美) つたやの亭主治作(小島慶四郎) 治作の女房おこま(酒井光子) 旅役者市川蘭十郎(喜多康樹) 同尾上聞五郎(白羽大介) 宿場役人倉橋(守田秀郎) 下っ引

留吉(藤咲賛多郎) 女旅芸人おしの(双葉弘子) 同おこん(井上恵美子) 同おりゅう(若葉美保子) つたやの女中おとも(滝由女路) 同おつゆ(御園恵美子) 願人坊主雲斎(曾我廼家文童) 旅の男喜六(藤山寛美) 同弥八(中川雅夫) 連れのお仙(四条栄美) 旅の良人仁吉(服部哲治) 仁吉の女房おしん(青葉寿々代) 江戸屋兼二郎(渋谷天笑) その女房お琴(大津十詩子) 駕かき寅吉(長谷川稔) 同丑三(里見たかし) 小松屋の仲居おさき(御陵多栄子) 同おせい(鈴知音) 同主人八右エ門(伊吹聡吾朗) 同後妻おえん(勝浦千浪) 同番頭徳七(金乃成樹) お琴の母お政(亡霊)(岸本康子) 旅の人(名古屋五十三・筑紫信幸・太景井淑衣)

## 夜の部

### 「きつねの嫁入り」

客仁田(岩田正) 同松山(沢田光生) 同細川(千葉蝶志朗) その妻まり子(田代博子) 伏見屋の娘つね子(四条栄美) 吉乃ずしの主人船場(白羽大介) 調理人清太郎(小島慶四郎) 映画支配人早川(曾我廼家五九郎) 力松の女房兼子(御陵多栄子) 浮浪者金公(藤田幸次郎) 同三公(鶴見寛太郎) 映画館の案内係いね子(井上恵美子) バッカスのママ咲子(勝浦千浪) 銀行員木村(喜多康樹) 伏見屋主人権三郎(長谷川稔) 近所の娘ひろ子(秋葉陽子) 川辺すみ子(双葉弘子) 算盤塾の横浦(金乃成樹) ホルモン亭の力松(八木五文楽) 力松の愛人キヨミ(青葉寿々代) ホステス順子(鈴知音) 医師小泉(東光男) 繁田きよ子(佐久良国子) アパートの人井口(山崎怪童) 同時子(林千恵) 近所の女光子(金山万美子) 日の出寿司女将良子(岸本康子) 同板前修二(服部哲治) 通行の人(若葉美保子・太景井淑衣・藤川八十吉・羽根田竜美・名古屋五十三・筑紫信幸)

### 「恋愛教室」

兼六の妹夏子(御園恵美子) 判をとりに来る女(林千恵) 丸山の息子浩二(鶴見寛太郎) 細川の息子良太(渋谷天笑) 印判屋高山兼六(藤山寛美) 客市川(藤咲賛多郎) 細川三平(八木五文楽) 三平の妻豊子(酒井光子) 細川のお手伝いきく子(秋葉陽子) 小料理屋おかみ時子(大津十詩子) 時子の妹とみ子(滝由女路) 小料理の客千葉(白羽大介) 同田中(里見たかし) 注文に来る客松井(曾我廼家文童) その友達山本(千葉蝶志朗) 見合の娘まり子(青葉寿々代) まり子の母親玉枝(双葉弘子) 夏子の姉きよ子(御陵多栄子) きよ子の夫村川(中川雅夫)

## 「はなの六兵衛」

有馬の家臣立花藤馬(守田秀郎) 同一(千葉蝶志朗) 同二(藤田幸次郎)  
同三(藤咲賛多郎) 同四(藤川八十吉) 同五(羽根田竜美) 鳶職弥吉(里見  
たかし) 同金太(服部哲治) 伊勢屋番頭嘉七(曾我廼家五九郎) 茶店の女  
房おかつ(酒井光子) 大和の百姓六兵衛(藤山寛美) 侠客久利加羅竜五郎  
(伊吹聡吾朗) 子分丑松(中川雅夫) 同寅吉(渋谷天笑) 同卯之助(喜多康  
樹) 同辰三(曾我廼家文童) 竜五郎の女房おゆき(勝浦千浪) 女房おなべ  
(青葉寿々代) 近習松谷(東光男) 同戸沢(長谷川稔) 腰元梅葉(御陵多栄  
子) 同繁葉(岸本康子) 同若葉(大津十詩子) 同紅葉(四条栄美) 家老田  
辺右近(金乃成樹) 藩主有馬玄藩頭(小島慶四郎) 小姓采女(若葉美保子)  
腰元松葉(滝由女路) 同竹葉(御園恵美子) 近習(岩田正・沢田光生・鶴見  
寛太郎・山崎怪童・筑紫信幸・名古屋五十三) 腰元(佐久良国子・田代博子・  
林千恵・秋葉陽子・金山万美子・鈴知音・井上恵美子・太景井淑衣) その他、  
通行の人、近習、腰元、捕手多ぜい